

令和 7 年度 寺井中学校学校経営計画(学校経営ビジョン)

1 石川県がめざす教育の姿 基本理念

未来を拓く 心豊かな人づくり

2 能美市の学校教育の重点

目標 次世代を切り拓く人材の育成と地域に根ざした学校づくり

***momiXnomi 一人ひとりの子供が輝く、魅力あふれる豊かな学校**

○知「のびのび遊び・学び・伸びる」(自らの人生を舵取りし、豊かな可能性を開花)

デジタル学習基盤

徳「感謝と思いやりの心」(多様性の包摂)

体「たくましい心と体」(心身の健康)

3 本校の教育目標

(1)教育の目的

「これからの学校には(略)一人一人の児童生徒が、(略)持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。」(学習指導要領 前文)

(2)教育目標

自立した生徒を育てる

自らの人生を舵取りする・可能性を開花させる

4 めざす学校像

今も未来もみんなが幸せな学校

5 めざす生徒像

和して学ばん	自ら学び、自分の考えを持ち、他者との協働により理解を深める生徒
汗して生きん	思いやりをもち、周囲のために力を発揮し、貢献する生徒
創造の力みがかん	よりよく生きるために、できることを考え、実行する生徒

6 めざす教師像

高め合う教師集団	・変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて学び続ける教師 ・他者に学び、専門性を磨き合う教師集団 ・同僚性をもち、心理的安全性が流れる教師集団
生徒の学びの伴走者	・生徒が自ら学びに向かう意欲、自律的に学ぶ自信を育む意図的な支援と指導 ・生徒を認め、励まし、成長をともに喜ぶ温かいまなざしの伴走者
働き方改革の推進	・生徒の成長や教職の魅力を楽しみ、誇りとやりがいを感じる教師 ・自らの健康な心身と家族を大切にする教師

7 教育目標に向けた方策

(1) 組織的な学校運営

- ① 情報共有・報告・連絡・相談を適切に行える体制を整え、安全・安心な学校を創る。
(命・法・人権を守る意識、深い生徒理解、いじめ・不登校の組織的な未然防止)
- ② 学年会・プロジェクトチーム等の活動を通して、主体的に学校経営に参画意する。
- ③ 業務改善の視点を持つ。同僚性の構築による助け合いと平準化を心がける。

(2) 確かな資質・能力の育成

- ① 校内研修会・教科部会等を活性化し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させる。
- ② 教科固有の「見方・考え方」を働かせた知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力を育成する。
- ③ 学習指導と生徒指導を一体化させる。生徒指導の4つの視点が働く授業実践を行う。
*ルールとリレーションを確立する。
*教師が支援をしながら、生徒に考えさせる。できたことや努力を価値づけ、認める。
→ 安心・安全な風土の醸成・自ら学びに向かう意欲の向上
- ④ 実社会の人、もの、ことに触れ、自分の生き方や地域の未来、社会貢献を考える機会を充実させる。総合的な学習の時間を核にして、質の高い探究的な学びを充実させる。

(3) 豊かな人間性の育成

- ① 発達支持的生徒指導の視点に立つ。生徒一人ひとりの自発的・主体的な成長発達の過程を支えていく働きかけを生徒指導の基盤とし、生徒の自己指導能力を育む。
- ② 生徒が主体となる活動を活性化する。生徒が考えを形成し、他者に伝え、主体的に動けるような場면을意図的に設定し、自治能力を高める。
- ③ 「特別の教科 道徳」の充実を図る。「心のテーマ」との関連、系統性をもとに教育活動を展開し、「よりよく生きる力」を育成する。

(4) 健やかな心身の育成

- ① 生徒の不安や悩みのSOSを迅速に把握し、解消できるように相談体制や居場所づくりに努める。困り感のある生徒にはSC等、専門機関と連携し、組織的に個に応じた居場所とつながりの支援を工夫する。
- ② 体育授業、体育的行事・部活動等を通して、体力を高め、粘り強さやたくましさ、親和的な人間関係を育む。
- ③ 家庭と連携し、デジタルメディアリテラシーとメディアバランスを指導する。

(5) 家庭や地域との連携

- ① 積極的な情報提供に努め、地域・保護者の声を大切にした信頼される学校を目指す。
- ② 学校運営協議会を核とし、地域の人材・資源を生かした「地域とともにある学校づくり」を推進する。